

14.21
257

殖産局出版第二〇九號

大正六年恒春種畜場事業報告

始



1421-257

大正六年中ニ於ケル本場事業ノ狀況ヲ記シ謹デ報

告候也

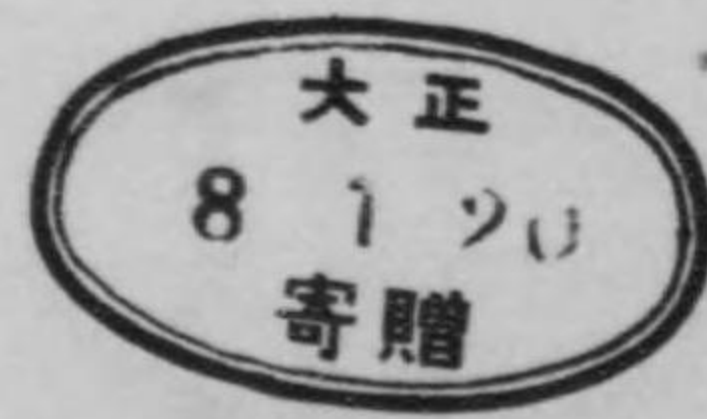


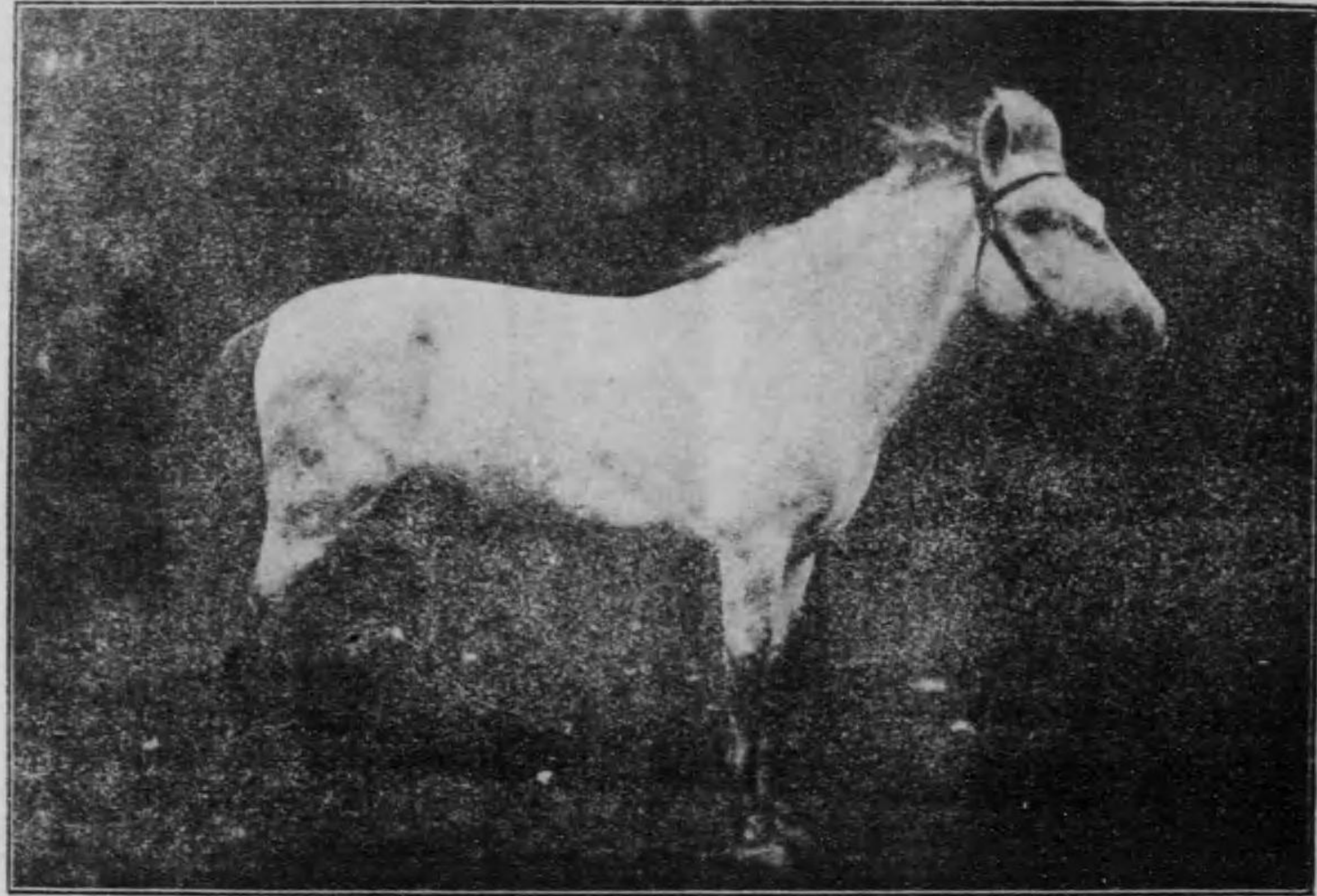
大正七年六月十日

恒春種畜場主任技師 柳川秀興

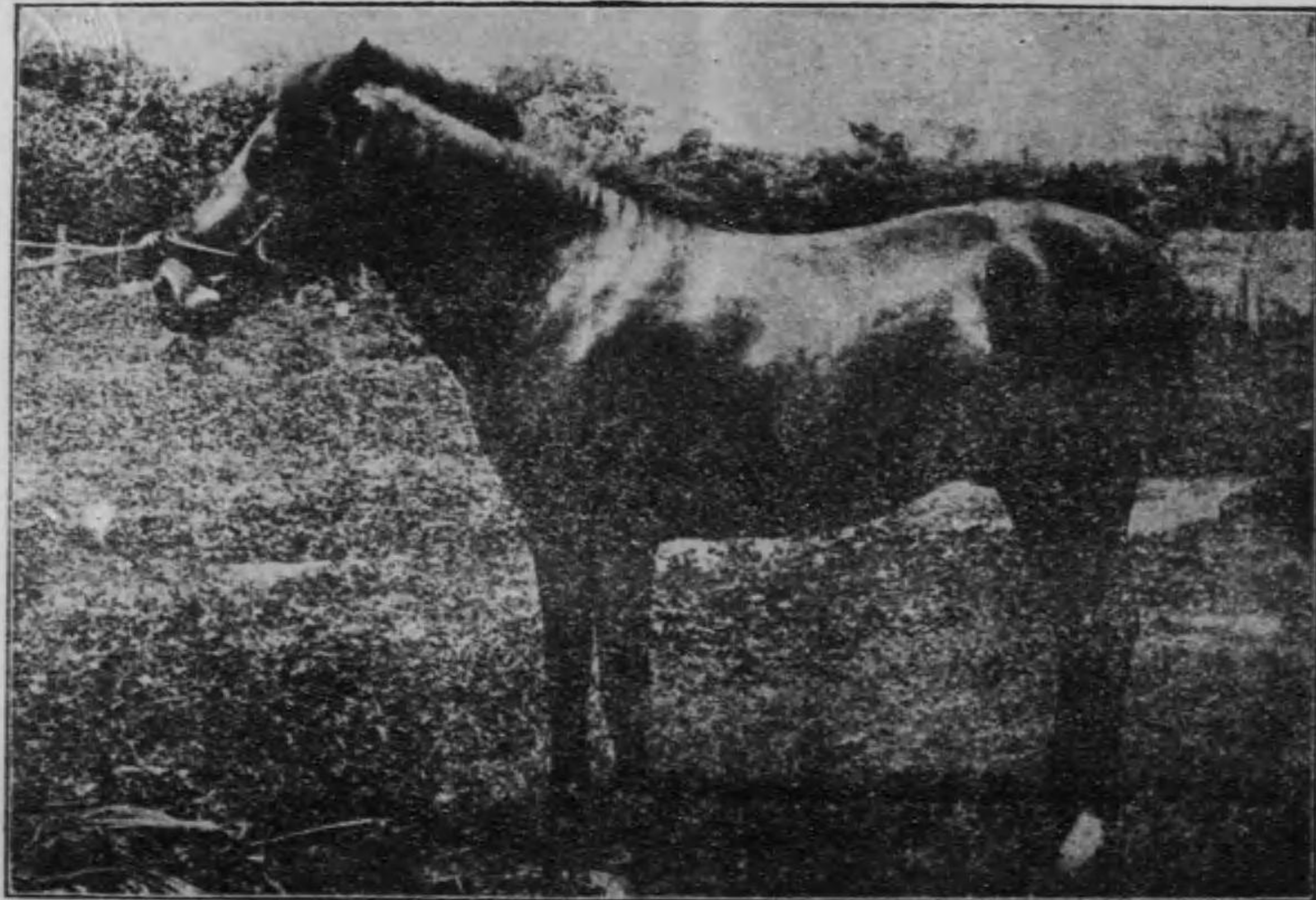
臺灣總督 明石元二郎殿

寄贈本





○五貫六六量體生 歲七 號 日 春 牡種 - 二 * 島比



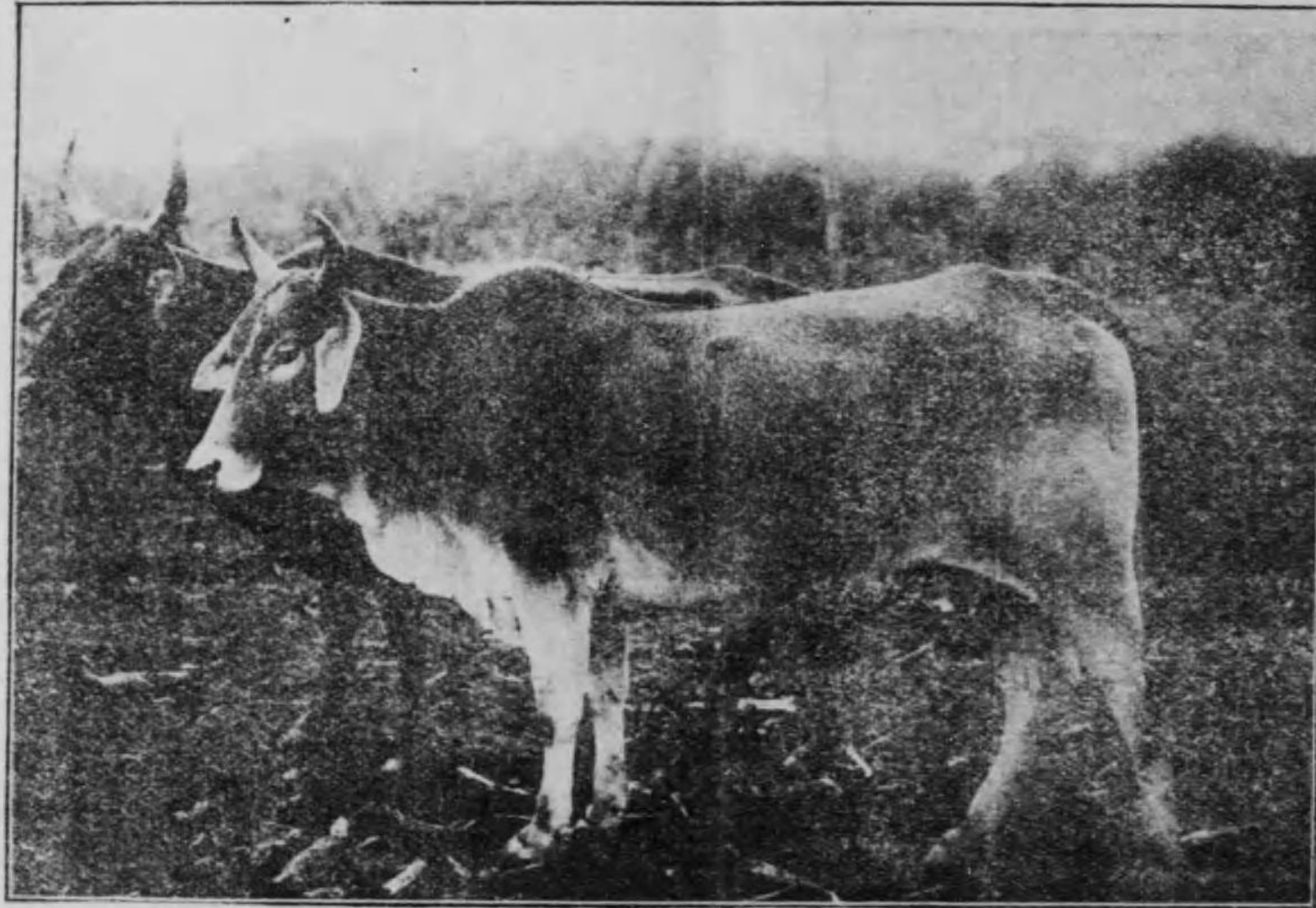
○五貫六六量體生 歲七 號 高 新 牡種 - 二 * 島比

大正六年中之...



...

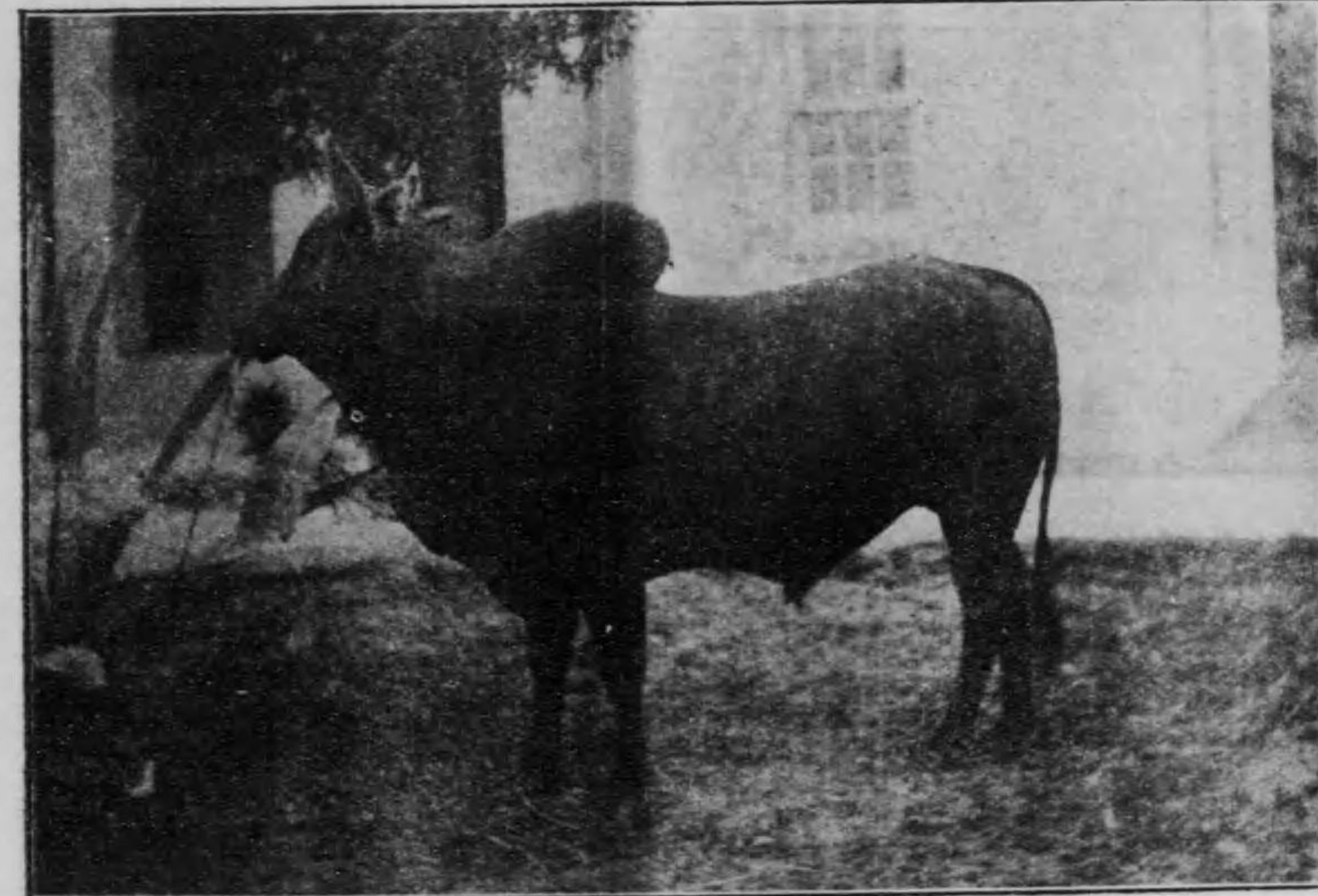
...



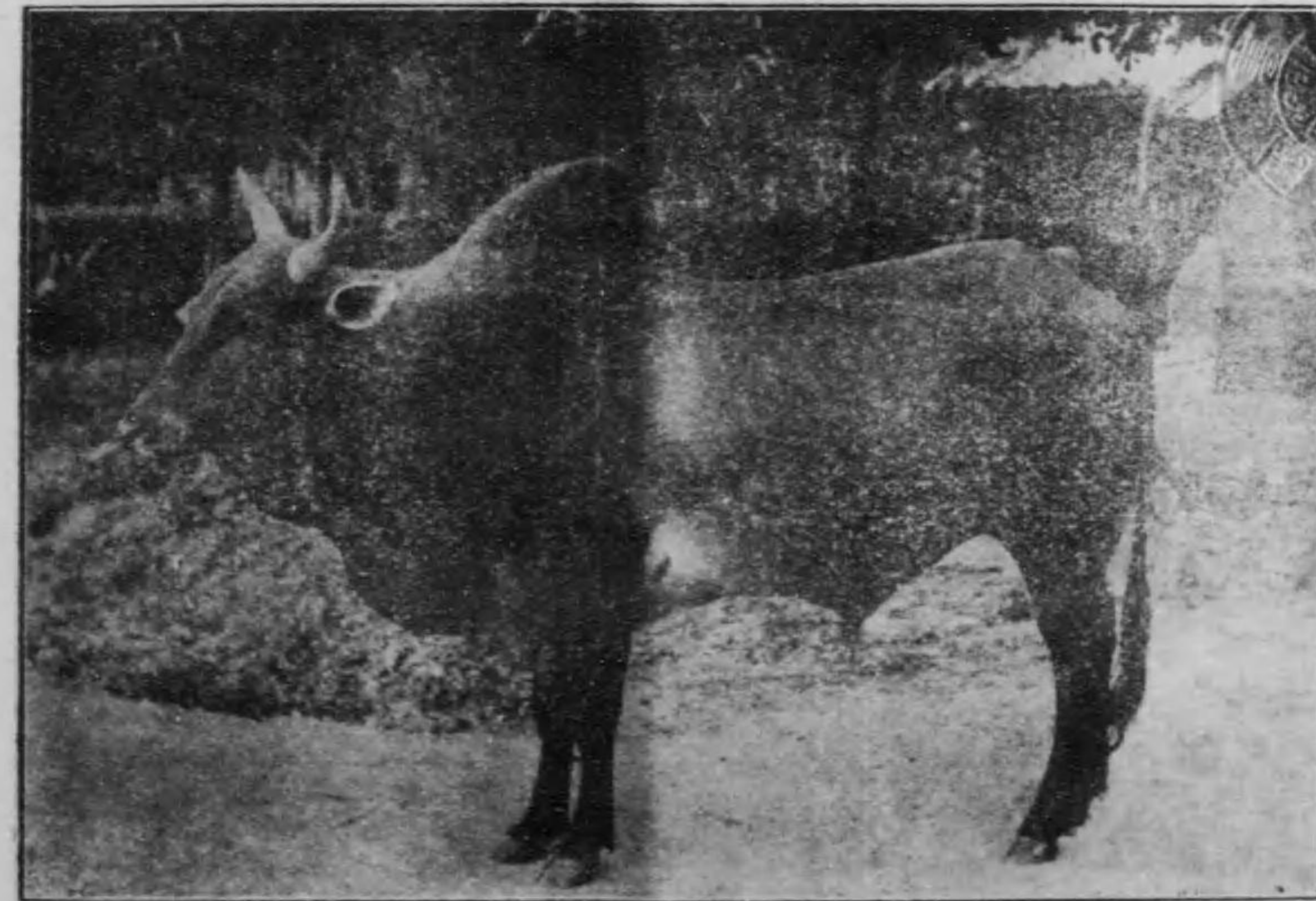
〇〇六貫六七量體生 歳五 號 三 富 牝種雜シレケンカ方前
 〇〇三貫三八量體生 歳四 號 三 末 牝種雜シレケンカ方後



〇〇二貫四六量體生 歳八 號 淵 勝 毛里ノ牝牛黃種野臺



〇〇二貫〇〇一量體生 歳四 號 鳥 三 種シレケンカ 父 牝種雜シレケンカ
 牛 黃 野 臺 母



〇〇五貫一一一量體生 歳四 號 里 三 種シレケンカ 父 牝種雜シレケンカ
 牛 黃 野 臺 母

大正六年恒春種畜場事業報告

目次

庶務及會計ニ關スル事項.....一

一、經費.....一

二、土地.....一

三、建物.....一

四、職員.....一

畜産ニ關スル事項.....一

一、動物異動.....一

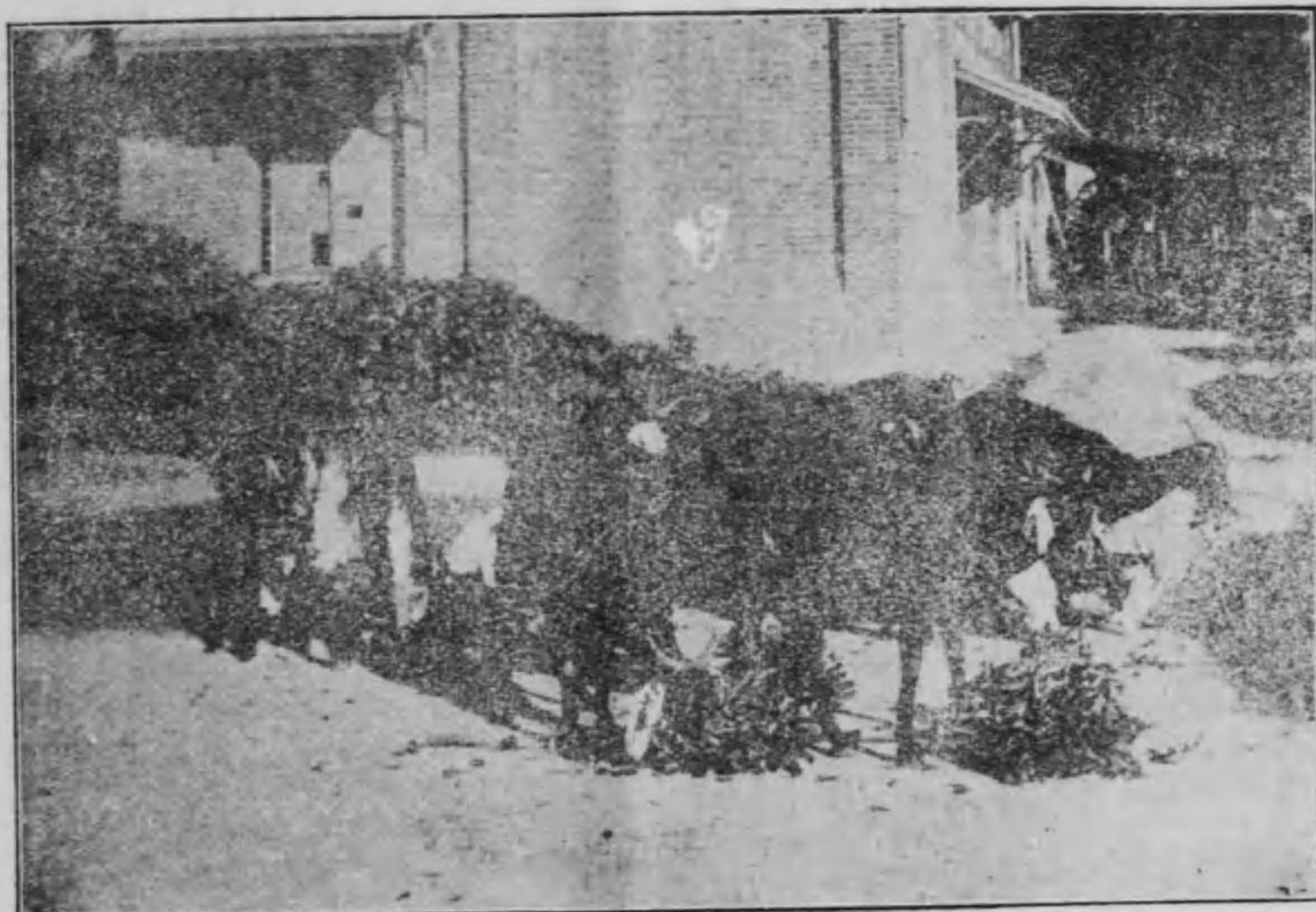
二、動物生體重.....二

三、動物繁殖.....二

四、動物在胎日數.....三

五、綿羊剪毛.....三

六、牝牛搾乳.....四



(度印)種アリス羊山用乳



(△望テ峽海-シバ)牧放ノ羊種ト跡引ノ地草牧アニヤ

七、疾 病

耕作ニ關スル事項	五
緬羊收毛量ノ變移調査	六
第一表 農事試驗費	七
第二表 大正六年十二月末現在職員	七
第三表 大正六年動物異動表	九
第四表 貸下種畜調	九
第五表 畜牛拂下調	一一
第六表 動物現在及生體量調	一七
第七表 動物繁殖表	二〇
第八表 動物在胎日數 (畜牛)	五二
第八表ノ二同 其二 (比島ポニー)	五三
第九表 緬羊剪毛成績表	五六
第十表 緬羊剪毛成績詳細表	五六
第十一表 大正五年六月以降搾乳量記	五七
第十二表 大正六年自十一月病類別表 (畜牛)	六〇

第十一表ノ二	六一
第十二表 大正六年自十一月病類別表 (畜牛)	六二
同 病類別表 (緬羊)	六二
同 (山羊)	六三
同 (比島ポニー)	六三
同 (耕牛馬)	六四
第十三表 作物種類及作付面積	六四
第十四表 飼料栽培費收支計算	六五
資 本 之 部	六六
第十五表 (恒春測候所ノ報告ニヨル)	七〇
第十六表 牧草種苗配布	七一
第十七表 牧草試作	七二
第十八表 「メリノー」系緬羊收毛量變移 (社及牝)	七八
同 「サウスタウン」系緬羊收毛量ノ變移 (社及牝)	八〇
同 「メリノー」系緬羊收毛量ノ變移 (牝)	八一

同	「同	「系緬羊收毛量ノ變移 (牝).....	八二
同	「同	「系緬羊收毛量ノ變移 (閏).....	八三
同	「同	「サウスダウン」系緬羊收毛量ノ變移 (牝).....	八三
同	「同	「系緬羊收毛量ノ變移 (牝).....	八四
同	同	野生豇科植物クリトリア <i>Clitoria Ternatea</i> , 「チ以テセル綿羊ノ飼養成績」.....	八五
同	同	剪毛成績.....	八七
同	同	臺灣各種役牛能力ノ比較.....	八八
同	同	役牛勞力比較試驗成績.....	八八
同	同	牛一頭ノ挽引力比較試驗.....	八八
同	同	二頭輓二輪車挽行力試驗.....	九〇
同	同	役牛ノ犁起能力ニ關スル試驗.....	九六
同	同	大正二年ノ成績一頭一日ノ功程.....	九七
同	同	九八

大正六年恒春種畜場事業報告

庶務及會計ニ關スル事項

經費 本年度經費金參萬九千參百五拾參圓ハ昨年度經費金參萬九千四百貳拾六圓ニ比シ金七拾參圓ノ減額ナリ今其
 實行豫算額ヲ對照スレハ第一表ニ於ケル如シ

土地 本年十二月末日ニ於ケル現在ハ昨年報告ノモノト同一ナルニ付之ヲ省略ス

建物 本年十二月末日ニ於ケル現在ハ昨年報告ノモノト同一ナルニ付之ヲ省略ス

職員 本年十二月末日ニ於ケル現在ハ第二表ノ通りニシテ就中本場勤務ハ十一名ナリ技師高澤壽ハ阿蘇血清作業所
 ニ囑託宮本曉義ハ殖産局ニ勤務セリ



畜産ニ關スル事項

第一 動物異動

大正六年一月一日現在家畜頭數ハ貸下ノ分ヲ除ク時ハ畜牛四百二十頭緬羊五十九頭水牛三十七頭耕馬二頭山羊二十一
 頭比島ボニー九頭ニシテ其總計五百四十八頭ナリ而シテ同年十二月三十一日現在ハ貸下ノ分ヲ除ク時ハ畜牛四百二頭
 緬羊五十八頭水牛四十八頭耕馬二頭山羊十九頭比島ボニー十一頭其總計五百四十頭ニシテ年始頭數ニ比較スル時ハ年
 末頭數ニ於テハ畜牛ニ於テ十八頭ノ減少緬羊ニ於テ一頭ノ減少水牛ニ於テ十一頭ノ増加山羊ニ於テ二頭ノ減少比島ボ
 ニーニ於テ二頭ノ増加ヲ見タルナリ

今其異動ヲ要記スレハ本年中ニ於ケル生産ハ畜牛八十六頭内牝四十八、牡三十八、緬羊二十内牝一四、牡六、水牛一

四内牝五、牡九、山羊六内牝二、牡四、比島ボニー牝牡各一頭ナリ本年中ニ於テ緬羊牝一、牡二、關二計五頭ヲ殖産局ニ保管轉換セリ頭數減少ノ理由ハ貸下及拂下ノ増加ニアリ尙異動ノ詳細ハ第三表、第四表、第五表ニアリ

第一 動物生體重

本場ニ於テ飼養中ノ家畜動物ノ生體重ヲ知ラシムルカ爲ニ本年精密ニ每頭ヲ秤量シタルニ(第六表參照)ブラウンスキス種ニ於テハ牡嶺線號ハ百五十貫九百多、ブラウンスキス種種間初月號ハ百六十三貫カントレ種牡コロソ號ハ百四十八貫カントレ種種間二望號ハ百二十貫デボン改良種種牡第二友鶴號ハ百四十三貫八百多デボン種種間零巖號ハ百二十三貫五百多シンド種牡カルシア號ハ百三十八貫七百多ギル種牡バンダリア號ハ百三十五貫六百多臺灣黃牛閣望雷號ハ九十四貫水牛閣第一蚊蟬號ハ百五十二貫ヲ示シ比島ボニーニ在リテハ牡馬ハ新高號春日號共ニ六十六貫五百多牝富士號ハ七十九貫五百多緬羊ニアリテハ改良メリノ一牡七十七號ハ十八貫三百多印度山羊シリア種牡二十一號ハ十五貫四百多ヲ示シ何レモ各ノ種類中ニ於テ生體重ノ最大ナルモノナリ、猶各種牝、牡等年齢ニヨル生體重ハ詳細載セテ第六表ニアリ

第二 動物繁殖

大正五年中ニ種付シタルモノ、成績ハ本年中ニ全部コレヲ知り得タリ就中繁殖成績ノ最良ナリシハ畜牛ニアリテハ印度牛ナルカントレ種ノ雜種ニシテ種付牝牛ハ全部受胎セリ又比島ボニーモ繁殖成績最良ニシテ受胎牝頭數ガ種付牝頭數ニ對スル百分率ハ一〇〇ヲ示セリ
緬羊ハコレニ次デ九五ノ比率ヲ示セリ然ルニ緬羊ハ普通一〇〇以上ナルヲ要スルモノナルガ故ニ九五ノ成績ハ喜ブニ足ラス

畜牛ニ於テカントレ種ノ成績ハ相當佳良ニシテ九四、四四ヲ示シ黃牛コレニ次ギテ八二、三五ヲ示セリ印度牛ギル種ノ繁殖成績最不良ニシテ繁殖牝五頭中二頭ノミ種付シ得、受胎牝頭數ガ繁殖牝頭數ニ對スルハ僅々二〇ヲ示シ同種付牝頭數ニ對スルハ五〇ヲ示セリ
本來ギル種ハ本場ニ於テ血族繁殖試驗ヲ行ヒツ、アル處ニシテ將來其結果ノ如何ハ世界ニ於ケル畜産改良上ノ根本問題ニ寄與スル處多大ナルモノアルベシ

第四 動物在胎日數

動物在胎日數ハ動物ノ種類ニヨリ略一定セリト雖其間又變異アリテ存シ本年五十三頭ノ牝牛ニ就キ調査シタル處ニヨレバ在胎日數ノ最大ハ二九八、最小二六〇、平均二八六日ナリ尙比島ボニー五月號ハ牝駒ヲ産シ其在胎日數三三一、同富士號ハ牡駒ヲ産シ其在胎日數三二五日ナリ

第五 緬羊剪毛

本年三月施行ノ緬羊剪毛頭數ハ五十九頭ニシテ其總粗毛量ハ四十二貫四百八十多ヲ得タリ即昨年ノ收毛量三十六貫九百六十多ニ比較スル時ハ五貫五百二十多ノ增收ナリ本年産粗毛量ノ内四十貫六百三十多ヲ東京千住陸軍製絨所ニ賣却シタルニ運送途中ニ於ケル日減七十多ニシテ四十貫五百六十多即三百三十八封度ヲ賣渡シ洗上歩留其他左表ノ如クニシテ金百九十四圓五十二錢ヲ得タリ

羊毛ノ種別	汚毛數量		洗上歩留	洗上純毛量	純毛量單價	小計
	上	下				
内地メリイ羊毛	三、四、〇〇〇	三、四、〇〇〇	三割九分	一、二、二、四六	一、五〇〇	一、八三、六九〇
同	二、四、〇〇〇	三、〇〇〇	三割七分	八八八	一、二二〇	一〇、八三〇

汚毛數量ニ歩留率ヲ乘シタルモノヲ洗上純毛數量トス

即本年ハ粗毛一貫毎ノ平均價格ハ金四圓七十九錢餘ナリ然ルニ此價格ハ低廉ニ過クルモノニシテ東京千住製絨所ハ其後急ニ羊毛買上ゲ價格ヲ引上ゲタリ即左ノ如シ

年 月 日	種 別	區 分	上 等 品	中 等 品	下 等 品
大正六年五月二十六日	雜種サウスダウ シムロップシヤ 其他雜種	歩留り一封度	一、五〇〇 一、三五〇	一、三五〇 一、三〇〇	一、二〇〇 一、〇八〇
大正六年十二月六日	雜種サウスダウ シムロップシヤ 其他雜種	同	二、三〇〇 二、一五〇 二、〇〇〇	二、一五〇 二、〇〇〇 一、八〇〇	二、〇〇〇 一、七八〇 一、五六〇

今年三月本場ニ於テ施行ノ剪毛成績ニツキ各個體ノ結果ヲ述フレハ最大毛量ヲ産シタルハ當場産滿六歳ノ牡羊ニシテ剪毛直前ノ生體量十九貫百五十匁アリテ粗毛一貫匁ヲ産シ毛量カ生體量ニ對スル比率ハ五、二匁ヲ示セリ又最少毛量ヲ産シタルハ當場産滿一歳ノ牡羊ニシテ剪毛直前ノ生體量五貫四百五十匁アリテ粗毛量三百五十匁ヲ産シ毛量カ生體量ニ對スル比率ハ六、四匁ヲ示セリ尙綿羊剪毛ニ關スル詳細ハ第九表及第十表ニ記ス處ノ如シ

第六 牝牛搾乳

大正五年六月ヨリ大正六年十二月迄ノ間ニ於ケル搾乳ノ成績ヲ見ルニ成績最良ニシテ乳量ノ最多ナリシモノハ實ニカントレ種ダグノロ號ニシテ搾乳日數三百六十五日間ニ七石二斗四升三合ヲ分泌シ每一日ノ平均二升ニ相當セリ、本來カントレ種ハ印度ニ於テハ役用ノ目的トシテ飼養セラル、處ニシテダグノロ號ノ如ク乳量ノ豐富ナルハカントレ種

種トシテ珍ラシキ事ナリ、コレニ次ギテ良好ナリシハアラウンスキス雜種光二號ニシテ搾乳日數二百四十五日間ニ三石五斗二升ヲ分泌シ一日平均一升四合ニ當レリ尙ダボン改良ノ雜種第二桃子號ハ二百十四日間ニ三石一斗八升六合ヲ分泌シアラウンスキス雜種霧零號ハ百九十三日間ニ二石六斗六升五合ヲ分泌シ一日平均一升四合ニ相當セリ本項ノ詳細ハ第十一表及同表ノ二ニ記載セリ

第七 疾病

本年ハ昨年ニ於ケルト等シク本場内ニ獸疫ノ流行絶對ニナカリシヲ以テ一般患者及其轉歸ノ數ハ昨年ト殆ンド變ル處ナカリキ然ルニ患者ノ治療日數ハ昨年ニ比スル時ハ甚ダ長キニ亘レリ即昨年ト比較スルニ平均ニ於テ左表ノ如クニシテ畜牛ニ於テハ昨年ニ比シ約二倍比島ボニーニ於テハ三倍耕牛馬ニ於テハ約五倍ノ長日子ヲ要シタリ

治療日數平均一頭

年 次 別	畜 種	牛	羊 山	羊 比島ボニー	耕 牛	馬
大正五年		七、九三	一、一三〇	七、三六	一、一〇〇	二、〇〇〇
大正六年		一四、一五	一五、九三	一〇、一一	三、八三三	九、三三三

今年ニ於ケル各家畜動物ノ疾病ニ就キ概述センニ畜牛ニ於テハ最多發疾病ハ寄生蟲病ニシテ就中三頭ノ寄生性胃病ヲ除キテハ凡テ蛆病ナリ即蛆病ノ總患者ハ八十七頭ニ達セリ之ニ次デ多カリシハ消化器病ノ十二頭ニシテ胃腸加答兒六頭食滯及幼畜下痢各二頭其他二頭ナリ外傷不慮ハ前者ニ次デ多發シ創傷咬傷角突傷各二頭其他三頭ナリ生殖器病ハコレニ次デ多發シ後産停滯二頭難産子宮脫、子宮炎各一頭其他三頭ナリ

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

勝	潘	淵	勝	勝	勝	櫻	勝	勝	烟	末	雷	帆	荒	綾	市	麻
魯			灰	香	綾	仁	日	鈴			頭					
六	六	六	六	六	五	五	五	五	五	五	五	五	波	四	四	四
七〇五	六九二	六八五	六八一	六五六	六四六	六四三	六三九	六三七	六三五	六二四	六一一	六一八	六〇〇	五五四	五三三	五三二
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

五、七、一六	五、六、二七	五、六、一〇	五、五、二二	五、一、一四	四、一、二〇	四、一、一〇	四、一、一七	四、一、一	四、一、〇、三〇	四、一、〇、二〇	四、一、〇、一六	四、一、〇、九	四、七、四	三、七、一七	三、四、二一	三、四、一八
母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ

勝	望	勝	勝	勝	櫻	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	露	勝
コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン	コロン
六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

琴	白	美	日	老	光	末	峯	大	脊	每	房	椿	春	コ	ベ	バ
	點															
三	三	三	三	三	三	三	三	元	二	二	二	二	二	ク	ル	マ
四七七	四五四	四五二	四四三	四四二	四二七	四一六	四一三	四一一	四一〇	四〇九	四〇八	四〇七	四〇六	四〇四	四〇三	四〇二
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

二、八、一七	二、五、一四	二、五、三	二、四、一〇	二、四、八	二、三、二一	二、一、二六	二、一、一七	二、一、一	元、二、二六	元、二、二三	元、二、二二	元、二、二一	元、二、二〇	元、二、一九	元、二、一八	元、二、一七
母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ	母父カレシ

勝	二	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝
〇	一	美	日	老	光	末	峯	海	脊	黒	毎	房	椿	春	綾	市
六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇	六、六、一〇

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
勝	勝	阿	望	勝	勝	勝	勝	勝	二	勝	望	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝
				春					四										
文	櫻	巡	潘	黒	暗	畑	樹	麗	美	六	麻	月	炭	黒	智	英			
		五九五	三四八	二七三	二六六	二六二	二五九	二五七	二五六	二四六	二四三	四八							
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
四三、	明治四五、	大正四、五、一九	四三、	四〇、	三七、	三七、	三八、	四〇、	四〇、	四四、二、一	三九、	明治四二、	元、	元、	大正四三、	明治四三、			
母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父
		母黄牛										母黄牛							
		勝										勝							
		炭										峯							
七〇〇〇	五五〇〇	三三〇〇	六八〇〇	六九〇〇	六六〇〇	五五〇〇	六六〇〇	五五〇〇	五五〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇
六、七、三	六、六、二六	六、六、二二	六、六、二六	六、六、二〇	六、六、二一	六、六、二一	七、一、一三	六、七、五	六、六、二一	六、六、二一	六、六、二一	六、六、二六	六、六、二〇	六、六、二六	六、六、二六	六、六、二九			

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝	勝
深	熊	生	元	喬	萬	林	ア	義	六	三	三	三	ナ	ナ	二	賞	美		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
元、	二、	元、	三、三、	大正四二、	明治四二、	大正四〇、	四三、	明治四五、五、	五、六、二三	二、二、二八	大正二、二、一	四一、	四一、	明治四五、五、	六、一、七	六、一、四			
母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父	母父
八一〇〇	六〇〇〇	五五〇〇	六六〇〇	六四〇〇	五七〇〇	五七〇〇	一五六〇	一五六〇	三三〇〇	六二五〇	六二〇〇	一〇〇〇〇	八一七〇〇	六〇〇〇	七二〇〇				
六、六、二二	六、六、二二	六、六、二〇	六、六、二一	六、六、二〇	六、六、二六	六、六、二六	六、六、一八	六、六、一八	六、六、一九	六、六、二九	六、六、二九	六、六、二九	六、六、二九	六、六、一九	七、一、一一				

メ サ ワ ス グ ラ ン 1 種 種	牝	場	大正	五、四、二五	七〇	〇五〇〇	六三五〇
同	同	同	同	五、二、七	六二	〇四五〇	七一〇〇
同	同	同	同	五、二、二	六六	〇四五〇	六七〇〇
同	同	同	同	五、二、二	六六	〇四五〇	六七〇〇
同	同	同	同	五、二、三	六八	〇四五〇	六七〇〇
同	同	同	同	五、二、七	六八	〇四五〇	六七〇〇

第十一表 大正五年六月以降搾乳量記

種別	名號	生年月日	分晩年月日	搾乳開始年月日	乾乳年月日	搾乳日數	總乳量	一日平均
アラウンスキス種	野零	四三、一、一八	五、二、二六	六、六、一	六、一〇、三〇	一四〇	一八、九四	一四
同	露零	四三、三、一七	五、二、二一	六、六、一	六、一〇、三〇	一四〇	二六、六五	一四
同	光零	四三、一、一五	五、七、一四	六、一、一	六、四、二	七八	一三、〇一	一七
同	光二	四五、一、二三	五、六、三〇	六、七、二	六、八、二四	二四五	三五、二〇	一四
同	秋二	四五、二、一八	五、一〇、二二	六、六、一〇	六、六、二二	一一	九七	一四
同	第二勝砲	四二、五、二三	五、六、二八	六、七、三	六、三、二	一一	一四、二八	一一
同	紀零	四三、二、一〇	五、八、四	六、三、三	六、八、三	一五三	一六、五三	一一
同	望一	四四、三、三	五、七、二二	六、七、二四	六、一、四	六一	六、七六	一一
同	第二桃子	四二、一〇、二五	五、九、一九	六、四、五	六、一、四	二二四	三一、八六	一一
アホシ改其種	パトナ	四〇、四、四	五、六、二三	六、七、二	六、四、七	一四四	二一、五〇	一五
同	上莊娘	四四、四、四	五、六、二五	六、九、二八	六、一、一六	七一	一〇、一七	一四
同	清子	四四、三、一、四	六、三、一五	六、九、八	六、九、二〇	一一	六八	一四
同	九子	四一、三、一、四	六、二、一八	六、九、八	六、一、一三	六六	四、七八	一四
同	カリア	四一、三、一、四	六、二、一八	六、九、八	六、一、一三	六六	四、七八	一四
同	カシノロ	四三、三、一、四	五、六、九	六、七、一	六、二、七	三六五	七二、四三	二〇

備考 搾乳セサル日ハ搾乳日數ニ加入セス
 カシノロダケノロ號ハ本年モ乾乳セス其總乳量一日平均乳量ハ本年中ノ成績ヲ記ス

第十一表ノ二

種別	名號	生年月日	分晩年月日	搾乳開始年月日	大正五年	大正六年	中	乳量(單位合)	乾乳
アラウンスキス種	初水	四三、一、一八	五、二、二六	六、六、一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	引續キ乾乳中
同	三岳	四三、三、一七	五、二、二一	六、六、一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	野零	四三、一、一五	五、七、一四	六、一、一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	露零	四三、三、一七	五、二、二一	六、六、一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	光零	四五、一、二三	五、六、三〇	六、七、二	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	光二	四五、二、一八	五、一〇、二二	六、六、一〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	第二勝砲	四二、五、二三	五、六、二八	六、七、三	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	紀零	四三、二、一〇	五、八、四	六、三、三	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	望一	四四、三、三	五、七、二二	六、七、二四	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	第二桃子	四二、一〇、二五	五、九、一九	六、四、五	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
アホシ改其種	パトナ	四〇、四、四	五、六、二三	六、七、二	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	上莊娘	四四、四、四	五、六、二五	六、九、二八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	清子	四四、三、一、四	六、三、一五	六、九、八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	九子	四一、三、一、四	六、二、一八	六、九、八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	カリア	四一、三、一、四	六、二、一八	六、九、八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同
同	カシノロ	四三、三、一、四	五、六、九	六、七、一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同

資本之部	
一畑地	四、五〇〇・〇〇〇
二乾草收穫原野	九、〇〇〇・〇〇〇
三建物	二、〇五八、〇〇〇
四有生固定資本	一、〇三〇・〇〇〇
五無生固定資本	二、六七八、〇〇〇
計	一九、二六六、〇〇〇
備	四十五町步
役牛十七頭	同農具舍一一棟

總額金七千七百五拾九圓七拾七錢五厘

收入之部
 作物收入
 一金七千七百五十九圓七拾七錢五厘

品名	數	量	價	額	備考
青刈牧草		一九五、三五二・〇四〇		五、八六〇・五五九	
稗類		五六七・〇〇〇		二四・三八一	
想思樹種子		一九・二〇〇		一六・三七〇	
黑豆種子		一三五・〇〇〇		三九・二八五	

ラフイオレビス種子	九〇八	七・九四五	
テオシント種子	六二・五六〇	五四七・四〇〇	
羊豆種子	七・六七〇	三八三五	
野乾草	三五、〇〇〇・〇〇〇	一、二六〇・〇〇〇	

支出之部

總額金七千六拾圓四拾四錢

種子

一金八百九拾四圓九拾錢

種類	播種量	單價	價	價格	備考
大豆	一二〇・〇〇〇	三二〇	三八、四〇〇		
テオシント	九四・六四〇	八・七五〇	八二八・一〇〇		
マルバタケハギ	四・二八〇	二・五〇〇	一〇・七〇〇		
羊豆	三五・三三〇	五〇〇	一七・七〇〇		

役畜飼料

一金五百貳拾六圓四拾四錢

內譯

種類	數量	單價	價格	備考
青刈牧草	一七、五四八・〇〇〇 ^斤	〇・三〇	五二六・四四〇 ^円	

一金五拾六圓參拾貳錢
消耗品
內譯

種類	數量	單價	價格	備考
砥石	一〇個	四四・〇	四四〇	
驅除石	一三〇個	六八・〇	八八四〇	
殺鼠劑	一袋	一・四〇〇	一・四〇〇	
木棉袋	一五個	〇・三二	四・八〇	
水肥用柄杓	一五個	六三・〇	九四五	
鍍鋅小	一四・五斤	二〇・〇	二九二五	
黃梨頭	一〇個	三・八	三八	
臺灣梨	一〇個	一・二	一二	
刈肥齒	一〇個	一・〇五	一〇・五	
籐箕	六個	〇・六七	四・〇二	
蓑	三〇個	三・八	一一四	
箕	三〇個	一・〇	三〇	

鐵釘	數量	單價	價格	備考
鐵釘	一〇斤	一・三七〇	一三・七〇	
木札	五〇斤	一・〇〇	五・〇〇	

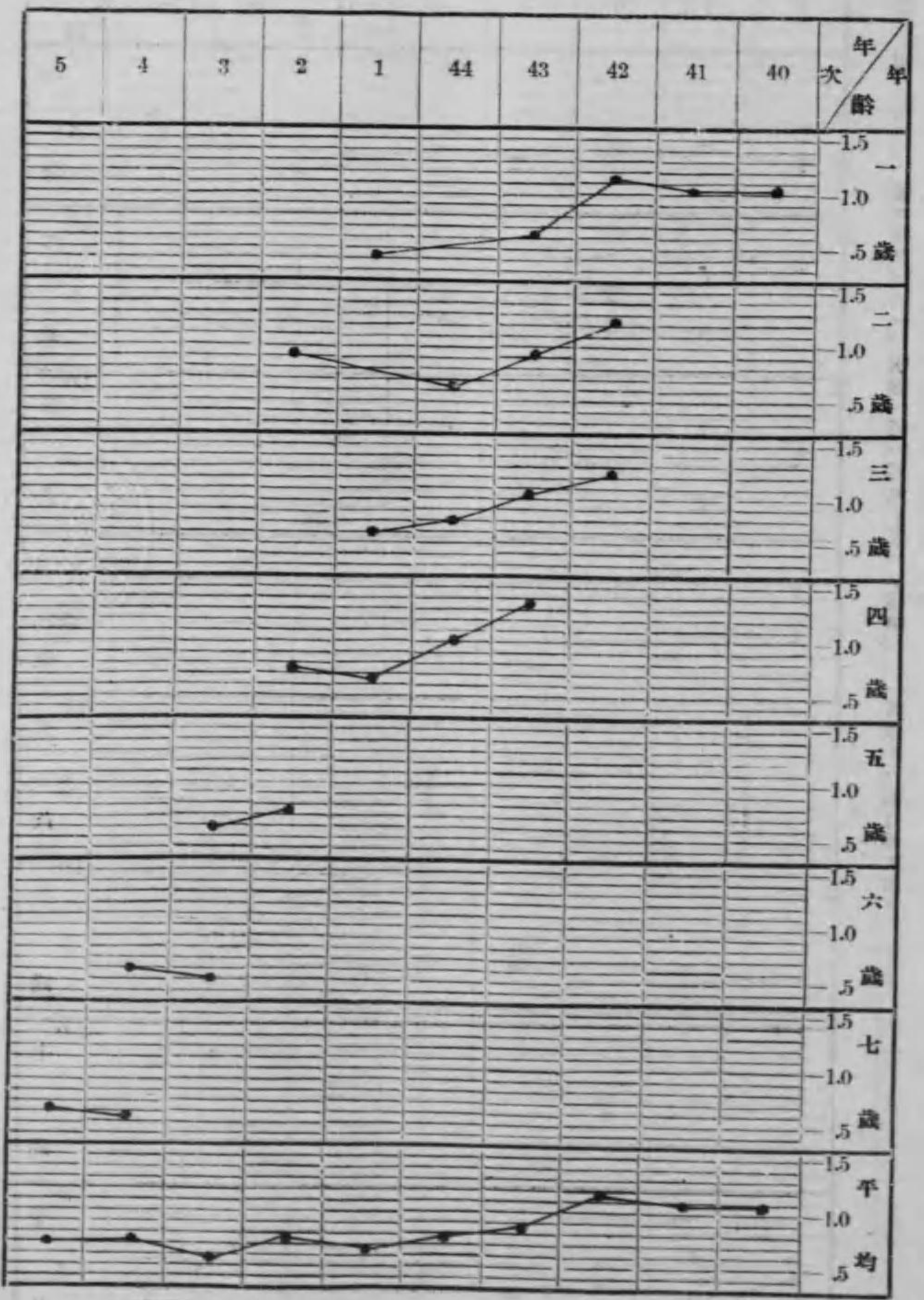
一金七百拾參圓六拾六錢
肥料
內譯

大豆粕	數量	單價	價格	備考
大豆粕	一、五〇二・八四〇 ^斤	一、三三三	四六五・二二〇	
魚肥(干)	一、三三三	七、七〇〇	一〇七・四四〇	
同魚肥(生)	七、七〇〇		一四一・〇〇〇	

給料及賃金
一金四千七百八拾圓
內譯

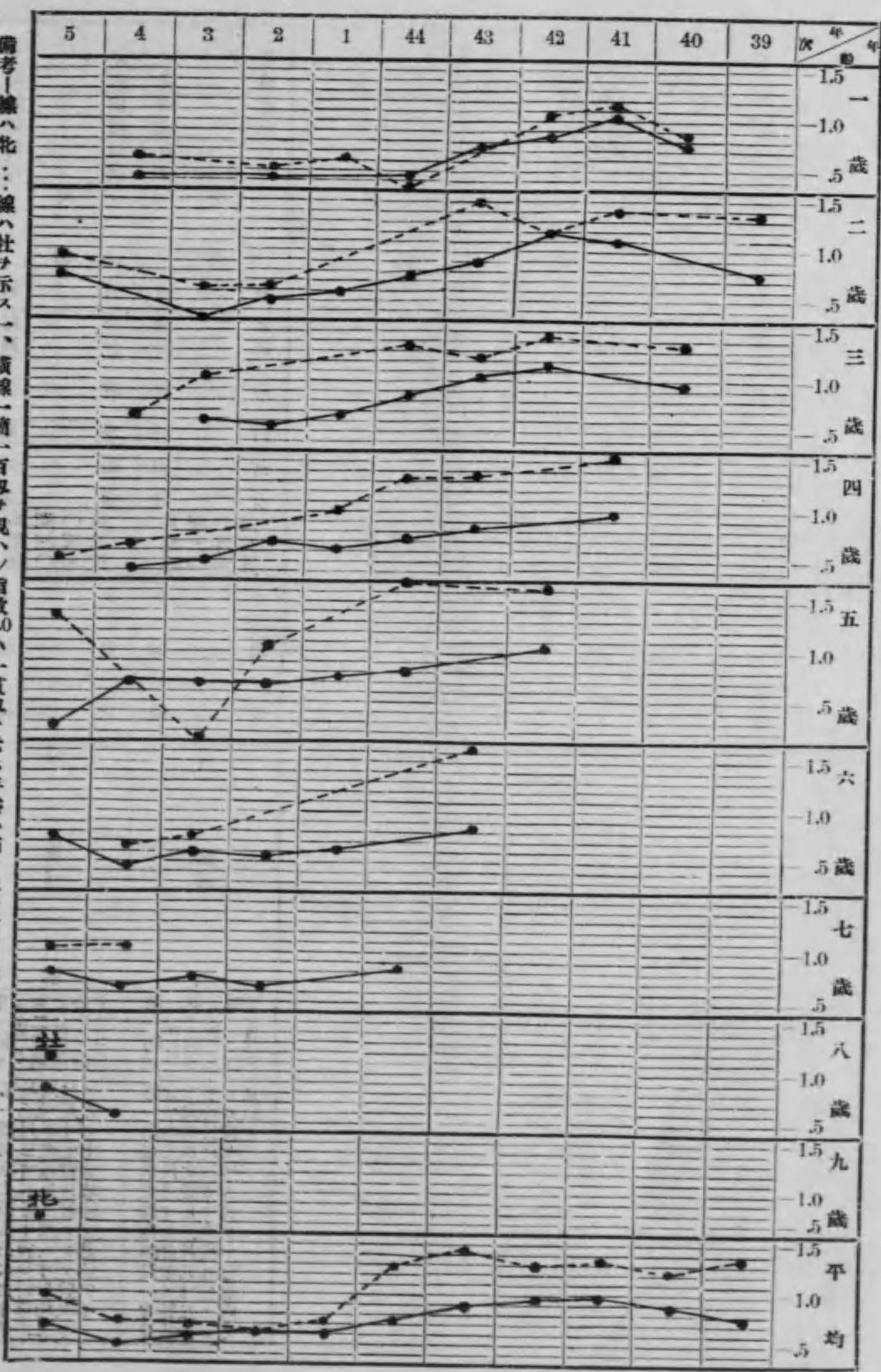
種別	人員	一箇月支出額	一箇年金額
雇員	一	四五〇〇〇	五四〇〇〇
同備員	一	二四〇〇〇	二八八〇〇
臨時人員	一	二四〇〇〇	七〇四・四五〇
合計	三	一、三三〇	三、二四七・五五〇

備考一、横線一箇ハ百分ヲ現ハシ指數ハ1.0一貫ヲ示ス



(四)

備考一、横線一箇ハ百分ヲ現ハシ指數ハ1.0一貫ヲ示ス年次ハ滿テ以テ示ス以下同シ



第十八表 「メリノウール」系種羊收毛量ノ變移 (牡及牝)

計二十貫七百二十多ニシテ其間ニ一貫二百多ノ差アリト雖モ全然野草ニ屬ス可キ羊豆ヲ飼養シテ猶此成績ヲ得ルトセバ羊豆飼養ノ價值ヲ認メザル可カラズ況ンヤ産毛量ニ於テハ僅ニ二百五十多ノ差アルニ於テオヤ尙濃厚飼料給與羊ノ一ナル五八號ニ付本年三月十九日剪毛ノモノヲ檢スルニ生羊毛ノ直徑二三、三二ミユ、クロイゼルンハ一センチメートルニ付八、毛長ハ自然ノ状態ニ於テ長サ八、五センチメートル伸長セル長サ一〇、五センチメートルナルニ對シ同日剪毛シタルクリトリア豆飼養羊六四號ハ羊毛ノ直徑二一、二ミユ、クロイゼルン一センチメートルニ付八、毛長ハ自然ノ状態ニ於テ七、五センチメートル伸長セル長サ九センチメートルアリテ其質ニ於テハ幾分カ前者ニ優ル處アリ

臺灣各種役牛能力の比較

緒言

各種役牛ノ功程、能力ヲ比較スルハ事容易ノ如クニシテ頗ル困難ナリ之レ比較スベキ役牛ハ全ク同一條件ノ下ニ試験セラル、ヲ要スルヲ以テナリ幸ニシテ本場用地籠仔埔ニハ功程ヲ比較スルニ適當ナル地域アリ其成績ハ頭數ノ多キニ從ヒ益々信據ス可キ價值ヲ増加スト雖、目下猶動物ノ頭數多カラザルヲ以テ現状ノ許ス範圍内ニテ行ヒタリ尙牛車挽引力ニ關スル事項ハ籠仔埔ニテ行フヨリモ本場構内ニ於ケル方好都合ナルヲ以テ構内ニ於テ行ヒタリ即本文ハ本場構内及籠仔埔雙方ニ於テ小官ガ行ヒタル比較試験ノ成績ヲ記スモノトス

役牛勞力比較試驗成績

歐米ニ於テハ勞役用家畜ハ主トシテ馬ニシテ役用馬ノ勞力試驗成績ノ詳細ナルモノハ既ニ「メンツエル」及「レンゲル」ノ農業曆ニモ記載セラレタリサレドモ役用牛ノ勞動力ニ關スル詳細ナルモノハ發表サレタルヲ見ズ今熱帯各地ニ

於ケル勞役用家畜ノ現状ヲ察スルニ馬匹ハ輕輓乘用等ニ供セラレ且、一日中比較的短時間ノミ勞役ニ服ス、反之強烈ナル日光ノ直射ヲ受ケツ、長時間野外ニアリテ使役セラレ、モノハ畜牛ナリトス然ルニ畜牛ニ關スル勞力試驗成績ノ信據ス可キモノハ甚ダ少シ、

本島ニ在リテハ在來水牛アリ黃牛アリ更ニ各種雜種牛アリ其ノ勞力功程ニ關シ正確ナル知識ノ必要ナル事ハ現在殖産業殊ニ農業ニ關係セル新人物ノ等シク認ムル處ナリ各種勞役牛功程能力比較試驗ノ必要誠ニ多大ナリト謂フベシ

(一)各種役牛ノ速力ニ關スル試驗

從來舊彰化廳及桃園廳ノ調査ニ係ル黃牛及水牛ノ一日功程ニ關スル左記ノモノアリ

種別	頭數	重量	一日行程	一里以内ノ時ノ量	調査者
水牛	一	六四	三	六〇	彰化廳
水牛	一	五六	三	六〇	彰化廳
水牛	一	四八	四	五〇	桃園廳
水牛	一	三〇	五	五〇	彰化廳
水牛	二	一〇	五	四〇	彰化廳
水牛	二	七〇	六	二〇	彰化廳
水牛	三	一〇〇	五	二〇	彰化廳
水牛	三	一〇〇	六	一五〇	彰化廳

然ルニ本調査ハ如何ナル方法ニ依リ如何ナル人ガ行ヒタル處ナルカ何等ノ記載ナシ
余ハ大正五年十一月中本島人ガ恒春種畜場飼料用穀ヲ大坂博港ヨリ同場マデ運搬シ來レルモノニ付調査シタルニ牛車

臺灣種黃牛ハ車體七十四貫貨物一八三貫ヲ積載セルニ輪車ヲ二頭ニテ平坦ナル道路ヲスラ猶且挽引スル能力ナキ有様ナリ而シテ此黃閣牛ハ年齡未タ九歳及十歳ニシテ共ニ臺東産ノ母牛ヨリ生産シタルモノニシテ本島種黃牛トシテ體格寧ロ優秀ノ部ニ屬シ然モ其ノ能力ノ劣惡ナル事斯ノ如シトスレバ畜牛改良ニ關係ヲ有スルモノハ充分考慮スル處ナクンバアルベカラズ

二頭挽二輪車挽引力試驗

功程試驗動物種類名號	性	重量		里程	所要時間(攝氏)	天氣	試驗月日	備考
		車體	貨物					
ブラウン雜種 初月 零 秋	同 閩	七四	一八三	二	二二分	晴	大正五年十一月十四日自午前九時半至十一時二分	ブラウン雜種ハ挽引力ニ於テ最優等ナリ途中休憩セス疲勞セス
カンクレンジ 黃牛雜種 二 露	同 同	七四	一八三	二	二二五	同	大正五年十一月八日自午前八時半至十時十五分	途中休憩セス疲勞セス
カンクレンジ 黃牛雜種 二 零	同 同	七四	一八三	二	二二七	同	大正五年十一月十日自午前八時至九時四十七分	同
カンクレンジ 黃牛雜種 二 三 砲	同 同	七四	一八三	二	二三三	曇	大正五年十一月十日自午前八時至九時四十七分	同
カンクレンジ 黃牛雜種 二 望	同 同	七四	一八三	二	二二八	晴	大正五年十一月七日自午後一時至二時四十八分	同
カンクレンジ 黃牛雜種 二 望	同 同	七四	一八三	二	二二五	晴	大正五年十一月十日自午前八時至九時四十七分	同

(二) 役牛ノ犁起能力ニ關スル試驗
 獨逸ニ於テハ馬匹ニ就テハ既ニ「ゴルト」博士ガ詳細ナル調査ヲ行ヒタル處アリ而ルニ本島ニ於テハ比較的依據ス可キ成績甚鮮少ナリ從來ノ調査ニ付今其重ナルモノヲ掲グレバ左ノ如シ

種別	一頭	一日	犁起坪數	一日勞働時間	調査者				
テホン黃牛雜種 一 綾 零 巖	同	七四	一八三	二	二五五	同	大正五年十一月十日自午前九時至十時五十五分	同	右
臺灣種水牛第一大板塔 第十五恒春	同	七四	一八三	二	二二六	曇	大正五年十一月十日午後	途中十分間休憩シ給水及灌水ス	
同 第二十七恒春	同	七四	一八三	二	二二八	晴	大正五年十一月九日自午前八時四十分至十時五十八分	同右著シク疲勞ス	
同 第十六恒春	同	七四	一八三	二	二二七	曇	大正五年十一月十一日自午後一時至三時三十七分	途中十分間休憩シ給水及灌水ス	
同 第一蚊紳	同	七四	一八三	二	二二五	同	大正五年十一月十一日午前	午前八時半始メ試驗道路ヲ十三間シテ伏臥シテ助ク起シテ再ヒ伏臥シ午前九時十五分試驗ヲ中止ス	
臺灣種黃牛 望 雷	同	七四	一八三	二	二二五	同	大正五年十一月十日午前	午前八時半始メ試驗道路ヲ十三間シテ伏臥シテ助ク起シテ再ヒ伏臥シ午前九時十五分試驗ヲ中止ス	

種別	一頭	一日	犁起坪數	一日勞働時間	調査者
水牛	三三四、五	五八三、六			藤根吉春

恒春種畜場ニ於ケル調査ハ左ノ如シ

水	同	黃
牛	牛	牛
		二〇三、七
		五九二、三
		五七〇、〇
		六六〇、〇
四	四	一
同柳	(本島人農家ニ就テ)	藤根吉春
川秀興		

九八

種別	試験日數	砂土一頭曳壺 溝深サ四寸	粘土一頭曳壺 溝深サ三寸五分	粘土二頭曳壺 溝深サ四寸五分	粘土二頭曳壺 溝深サ五寸	牧草地二頭曳 西洋犁深サ五寸
アラウンスホス 黄牛種(同)	四	四、六、一四	三、四、一二	二、四、一九	四、二、二八	二、八、一四
黄牛種(同)	二	三、二、二〇	一、〇、一六	二、一、一二	四、〇、一二	二、〇、一六
水牛(同)	二	四、六、〇八	一、二、二三	三、〇、二八	三、九、一八	二、八、〇〇
實役時間	一	八	八	七、五	七、五	七、五

大正二年及大正四年ニ大目降糖業試験場ニ於ケル調査ハ左ノ如シ
大正二年成績一頭一日ノ功程

牛種別	起		耕		肥
	壺	犁	刈	肥	
黄牛	二五、〇〇	二四、一四	三〇、二四	一四、一四	一三、一四
水牛	二〇、〇八	一九、二七	二五、〇〇	一四、〇八	一三、〇八
雜種	二〇、〇〇	一九、一八	二四、二一	一七、二五	一五、二五

大正四年成績一頭一日ノ功程

牛種	犁種	鋤起ノ深サ	幅	一日ノ功程	備考
黄牛	臺灣犁	四、七	六、五	一五、二一	一日作業時間約八時間二頭曳ハ 二頭一日ノ功程
雜種	同	四、七	六、五	八、〇一	
水牛	一頭曳洋犁	四、七	六、五	一一、一一	
黄牛	同	五、三	八、五	一七、二四	
雜種	同	五、三	八、五	一四、〇一	
水牛	二頭曳洋犁	五、三	八、五	二〇、一六	
黄牛	同	五、五	一一、〇	二五、一七	
雜種	同	五、五	一一、〇	一八、〇六	
水牛	同	五、五	一一、〇	二二、一二	
黄牛	同	五、五	一一、〇	一七、一五	
雜種	同	五、五	一一、〇	二四、〇五	
水牛	同	五、五	一一、〇	二三、〇三	

余ガ大正五年十一月恒春種畜場耕地第四區ト牧夫小屋敷地トノ間ニ位スル空地ニ於テ土名ナツバ(バンザタロ)ノ刈
リ跡ヲ新墾シタル際取調タル一日ノ功程左ノ如シ
成畜水牛閣二頭ヲ以テ二頭曳吉田製西洋犁ニテ九時間半(一日労働時間)三反二畝半ヲ耕起セリ此地ハバンザタロノ根
株地中ニ蔓延シ、新墾上甚ダ困難ノ地ナリトス
上記ノ内藤根學士ノ調査ハ本島人ニ就テ行ヒタルモノナルカ、又ハ自ラノ試験ノ結果ナルカ明カナラズ恒春種畜場ニ
テ嚮ニ試験シタルモノハ頭數ニ於テ過少ナリ大目降糖業試験場ノ成績ハ雜種牛ノ調査不十分ノモノヲ以テ直チニ試験

Text on the right page, likely bleed-through from the reverse side. The text is faint and mostly illegible due to the quality of the scan and the nature of bleed-through. It appears to be several lines of vertical text.

大正六年九月十一日印刷
大正六年九月十三日發行

臺灣總督府殖產局

臺北撫臺街二丁目百四十六番戶
印刷人 遠藤祐太

臺北撫臺街二丁目百四十六番戶
印刷所 臺北印刷株式會社

1421
257

終

